
第8回 江府町議会定例会会議録（第3日）

平成25年12月13日（金曜日）

議事日程

平成25年12月13日 午前10時開議

- 日程第 1 議案第 107号 江府町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
- 日程第 2 議案第 108号 江府町介護老人保健施設あやめに係る指定管理者の指定について
- 日程第 3 議案第 109号 一般国道 181号（江府道路）道路改築事業に関連する町道洲河崎下安井線橋りょう新設工事及び取付道路工事の施行に関する変更基本協定の締結について
- 日程第 4 議案第 110号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について
- 日程第 5 議案第 111号 江府町過疎地域自立促進計画の変更について
- 日程第 6 議案第 112号 平成25年度鳥取県日野郡江府町一般会計補正予算（第7号）
- 日程第 7 議案第 113号 平成25年度鳥取県日野郡江府町国民健康保険特別会計（施設勘定）補正予算（第3号）
- 日程第 8 議案第 114号 平成25年度鳥取県日野郡江府町介護保険事業特別会計（サービス事業勘定）補正予算（第2号）
- 日程第 9 議案第 115号 平成25年度鳥取県日野郡江府町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 日程第10 議案第 116号 平成25年度鳥取県日野郡江府町簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）
- 日程第11 議案第 117号 平成25年度鳥取県日野郡江府町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第12 陳情第 15号 「特定秘密保護法」制定に反対する陳情書撤回の件
- 日程第13 委員長報告
- （地方行政調査報告）
- （所管事務調査報告）
- （陳情等の審査報告）
- 陳情第14号 消費税の複数税率導入と新聞への軽減税率適用に関する陳情

(総務経済常任委員会)

陳情第16号 原子炉の再稼働に反対し、原子力に頼らないエネルギー政策への転換
を求める陳情書

(総務経済常任委員会)

日程第14 閉会中継続調査について(議会運営委員会)

出席議員(10名)

1番 三好晋也	2番 竹茂幹根	3番 三輪英男
4番 川上富夫	5番 上原二郎	6番 越峠恵美子
7番 長岡邦一	8番 田中幹啓	9番 川端雄勇
10番 森田智		

欠席議員(なし)

欠員(なし)

事務局出席職員職氏名

事務局長 ————— 加藤 泉

説明のため出席した者の職氏名

町長 —————	竹内敏朗	副町長 —————	白石祐治
教育長 —————	加藤泰巨	総務課長 —————	影山久志
教育次長 —————	山川浩市	企画財政課長 —————	川上良文
奥大山まちづくり推進課長	矢下慎二	住民課長 —————	森田哲也
福祉保健課長 —————	瀬島明正	建設課長 —————	下垣吉正
農林課長 —————	梅林茂樹	奥大山スキー場管理課長	川上 豊
会計管理者 —————	中川久美子	社会教育課長 —————	石原由美子
総務課長参事 —————	奥田慎也		

午前10時00分開議

○議長（川上 富夫君） 皆さん、おはようございます。

本日の欠席通告はございません。全員出席であります。

ただいまより平成25年第8回江府町議会定例会第3日目の会議を開きます。

本日の議事日程は、配付のとおりであります。

直ちに議事に入ります。

日程第1 議案第107号 から 日程第11 議案第117号

○議長（川上 富夫君） これから議案等に対する審議を行います。

本日の議案審議は初日の提出議案であり、既に提案者の内容説明は終わっております。

よって、一括議題としますが、質疑、討論、採決の進行は1議案ごとに処理進行いたします。

日程第1、議案第107号、江府町後期高齢者医療に関する条例の一部改正についてから日程第11、議案第117号、平成25年度鳥取県日野郡江府町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）まで、以上11議案を一括議題とします。

これから議案等に対する審議を行います。

日程第1、議案第107号、江府町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について。

議案第107号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第107号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第2、議案第108号、江府町介護老人保健施設あやめに係る指定管理者の指定について。

議案第108号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第108号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第3、議案第109号、一般国道181号（江府道路）道路改築事業に関連する町道洲河崎下安井線橋りょう新設工事及び取付道路工事の施行に関する変更基本協定の締結について。

議案第109号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第109号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第4、議案第110号、辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について。

議案第110号の質疑を行います。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第110号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第5、議案第111号、江府町過疎地域自立促進計画の変更について。

議案第111号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第111号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第6、議案第112号、平成25年度鳥取県日野郡江府町一般会計補正予算（第7号）。

議案第112号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第112号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第7、議案第113号、平成25年度鳥取県日野郡江府町国民健康保険特別会計（施設勘定）補正予算（第3号）。

議案第113号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第113号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第8、議案第114号、平成25年度鳥取県日野郡江府町介護保険事業特別会計（サービス事業勘定）補正予算（第2号）。

議案第114号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第114号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第9、議案第115号、平成25年度鳥取県日野郡江府町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）。

議案第115号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第115号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第10、議案第116号、平成25年度鳥取県日野郡江府町簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）。

議案第116号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第116号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第11、議案第117号、平成25年度鳥取県日野郡江府町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）。

議案第117号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第117号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

日程第 1 2 陳情第 1 5 号

○議長（川上 富夫君） 日程第 1 2、陳情第 1 5 号、「特定秘密保護法」制定に反対する陳情書撤回の件を議題とします。

特定秘密保護法が 1 2 月 6 日国会で成立したため、鳥取県労連議長、田中暁（あきら）氏より 1 2 月 1 0 日、陳情第 1 5 号、「特定秘密保護法」制定に反対する陳情書の撤回が提出されました。

○議長（川上 富夫君） お諮りします。

ただいま議題となっています「特定秘密保護法」制定に反対する陳情書撤回の件を許可することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ご異議なしと認めます。

よって撤回の件を許可することに決しました。

日程第 1 3 委員長報告

○議長（川上 富夫君） 日程第 1 3、委員長報告。

閉会中に行われた地方行政調査特別委員会の調査の報告を求めます。

委員長、上原二郎君。

○議員（5 番上原 二郎君） 議長。

○議長（川上 富夫君） 上原議員。

○地方行政調査特別委員会委員長（上原 二郎君） はい。

平成 2 5 年 1 2 月 1 3 日

江府町議会議長 川上 富夫 様

地方行政調査特別委員会

委員長 上原 二郎

地方行政調査報告書

本委員会の調査事件について、調査の結果を別紙のとおり会議規則第77条の規定により報告します。おはぐりいただきたいと思ひます。

-
1. 調査事件 (1) 少子化・定住化対策について
(2) 定住促進とブランド化の取り組みについて
(3) 地域活性化について
 2. 調査地 (1) 東京都西多摩郡 奥多摩町
(2) 千葉県長生郡 睦沢町
(3) 東京都中央区日本橋 地域活性化センター
 3. 調査期間 平成25年10月21日から10月23日までの3日間
 4. 調査者 特別委員会委員 10名
副町長 白石祐治
随行者 事務局長 加藤 泉

5. 調査の概要及び結果

少し長いので、はしょっていきます。

(1) 少子化・定住化対策について

[目的] 急激に進む少子高齢化の中で、若者定住を進めるための取り組みとその現状を視察し、江府町の施策に取り入れる為。

[対応者] 奥多摩町副町長、加藤一美、議長、清水典子、以下各課長、職員です。

[取組概要] 少しはしょります。奥多摩町の人口はこの10年で20%減少し、年少人口では40%減少した。河村町長は、少子化への危機感を強め人口を増やすだけなら定年後の人を迎える方法もあるが、若い人に投資したいとして平成25年3月「若者が住みたい町を目指して」をスローガンに具体的な数値目標を定めた「少子化対策・定住化対策総合計画」を策定した。その概要は目標：「子育て世代の家庭40世帯の定住により年少人口を400人とする」

<整備目標1> 出会い、結婚・出産から教育までの子育て・子育て環境の整備年少人口を400人の為の重点事業。①から7まであります。

<整備目標2> 若者定住化促進の総合的環境の整備。40世帯を受け入れる重点事業。これが5項目あります。

<整備目標3> 少子化及び若者定住化対策への情報環境の整備。窓口利用者の定住率を10%以上のための重点事業。4項目あります。

以上の中で特徴的な事業として①保育園保育料助成事業。保育料を2人目以降全額助成（約870万円）②高校生通学費支援事業。高校生の通学費を助成（約360万円）。はぐっていただきまして、③学校給食費助成事業。小・中学校給食費の半額を助成（約570万円）④入園・入学・進学支援事業。保育園入園・小中学校入学・高校進学時に費用の一部支援⑤町営住宅の家賃補助により家賃2万円⑥空き家バンクの活用250件ある空き家の中で18件登録し、11件が売買契約し5件が賃貸契約となっている。購入希望者が63名登録しているが、空き家の提供待ちとなっている。

（2）定住促進とブランド化の取り組みについて。

〔目的〕人口減少を少しでも食い止める施策の取り組みとその現状を視察し、江府町に活かすため。

〔対応者〕睦沢町町長、市原武。

〔取組概要〕高齢化率は31.2%で、出生数は30人程度であり、少子高齢化が課題となっている。人口は、7,392人です。昨年町長に就任した市原町長は、「きれいな水・豊かな土・支えあう人の和で築くふるさと睦沢」の実現に向けて、平成25年度から重点的に取り組む施策に「農業」・「子育て」・「健幸」・「協働と防災」を掲げ次世代を担う子供たちがたくましく育つよう、環境整備や若者定住促進に取り組んでいる。中でも特徴的な若者定住促進事業は、1.住宅取得奨励金制度①新築住宅の助成が以下のようになっております。現在までに16世帯の新築があり、その内町外から7世帯が転入である。②中古住宅の助成金が以下のようになっておりまして、現在までに3世帯の利用があります。2.土地取得補助金制度・助成額が以下のようになっております。それから3.住宅家賃補助金制度、これは単町事業であります。助成額は以下のとおりです。4.若者定住型賃借住宅（単町事業）。これは家賃5万円の新築住宅を家賃の40%の補助を受けながら賃借し、5年後をめどに購入するもの。その際には中古住宅の助成が適用される。大体の目安として60坪の敷地に25坪の敷地面積とすれば、5年後に1,200万円程度で購入となる。これは、かなり安いということでした。当初10棟の募集をしたが、申し込みが30件もあり急遽8棟追加した。これも申し込みの半数が町外である。この総事業費は、約3億5千万円であり家賃、売却収入等を除く実質経費は、22年間で8千万円である。住民増加による税収や経済効果を考えると十分採算コストに見合うとみている。はぐっていただきまして、5.空き家バンク制度。空き家所有者と利用希望者の仲介を役場が行うもの。空き家バンクに登録奨励金10万円。空き家利用促進事業補助金が以下のようになっております。利用希望者は多いが、提供者が少なく今後の課題である。現在の利用申込者は40件で、これまでに売

買が成立したものが10件、賃貸契約となったものが12件です。続いて、ブランド化の取り組みについては以下のようです。

少しさがりまして、この地域では、畜産農家も多いことから、平成17年、隣の一宮町と睦沢町2町で「かずさ有機センター」を設立した。ここでは、もみ殻と牛糞をバイオ技術で発酵させ良質な堆肥を生産し、それを使った農産物を付加価値をつけて販売している。マスコットキャラクターは、町の木である梅の木にちなんでうめ丸君です。ここに絵があります。うめ丸君のマークが入った「むつざわ米」は、ちばエコ米として認証を受け、かずさ有機センターで作った有機肥料を使い、277ha（208人）の農家が取り組んでいる。主な販売ルートは、道の駅「つどいの郷むつざわ」で販売している。お米の価格はJAだと定額だが、市場外だと高く売れ、道の駅では1俵2万円前後で売れている。このほか、エコファーマーの認定を受けた農家が睦沢町に約50名おり、これらの方が共同で、毎年、品評会に出している。食味がよいとのことで好評。

日本橋三越の米屋でも取り扱ってくれるようになり、1俵2万4,000円で売れている。今後、付加価値の高いお米作りの技術開発と高く販売するための、さらなる販路開拓に取り組むとの事であった。

（3）地域活性化について。

〔目的〕地域活性化を図るうえで、キーポイントは何かを探り、江府町の取り組みを見つめなおす為。

〔対応者〕地域活性化センター、常務理事椎川忍。

〔取組概要〕（1）助成事業 移住・交流による地域活性化支援事業は以下の通りです。実績51件）。②地域イベント助成事業、24年度実績45件。（2）支援事業は、以下のようでありますので見ておいてください。（3）ひとつづくり研修・交流事業（4）コンサルタント事業（5）地域活性化事例・情報提供事業（6）実務研修生の受け入れ〔考察〕全体の考察です。

（1）少子化・若者定住について。奥多摩町・睦沢町とも若者の人口減少に危機感を持ち、町政の取り組むべき喫緊の課題と捉え、色々な施策を行っている。両町に共通する特徴的なことは、この施策に対し、住宅、仕事、子育てなどいろいろな部署に関する事項を総合的に計画立案する窓口を一本化し、担当課に対し具体的成果を期限を決めて実施していることである。またもう一点は、国の補助制度を上手く情報をキャッチし利用していることである。特に、睦沢町において行われている「若者定住型賃借住宅」は江府町でも検討すべきである。また、空き家利用はこれからというものの売買・賃借合わせて奥多摩町16件、睦沢町22件の実績は決して小さいものでなく、町が行うコストのかからない住宅提供として、江府町でもすぐにやるべき重要な事業と

考える。

次に、少子化に対しては保育料や、家賃、高校までの通学補助など手厚い補助を行っている。保育料の2人目からの無料化は、江府町でも検討する必要がある。今後、江府町の少子化・若者定住に関し総合的に見つめなおし、早急に出来る施策からすぐにやるべきと考える。(2)ブランド化について。農産品の付加価値を高め、農業者の育成と後継者の減少を食い止めるために、有機肥料を使った米をはじめとする農産品にうめ丸君ブランドを活用している。江府町では、食味については決して他町に引けを取らない米である。江府町の農業について、具体的な将来像を描き、早急に行政主導でブランドの確立をすべきである。また、江府町堆肥センターについて、検討が必要である。(3)地域活性化について。国の色々な施策がありその情報をつかみ上手く利用することが大切である。その為には、今回訪れた活性化センターの椎川理事等の人脈を深くするなど、町の担当者が気軽に国の担当者と話せるようにし国とのパイプを太くすることが重要である。今後の町の施策を立案していく上で、全国の町村で何が行われているのかしっかりと見つめ、江府町の行うべき施策に活かしていくことが重要である。その為の職員の研修は、重要である。

以上です。

○議長(川上 富夫君) ただいまの調査報告について質疑はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長(川上 富夫君) ないので、以上をもって委員長報告を終わります。

次に、閉会中に行われた各委員会の町内所管事務調査の報告に入ります。

最初に、総務経済常任委員会の報告を求めます。

副委員長、三好晋也議員。

○総務経済常任委員会副委員長(三好 晋也君) 議長。

○議長(川上 富夫君) 1番、三好議員。

○総務経済常任委員会副委員長(三好 晋也君)

平成25年12月13日

江府町議会議長 川上 富夫様

総務経済常任副委員長 三好 晋也

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を次のとおり終了したので、報告します。

1. 調査事項 ①財政改革の状況と現在行っている主な事業の状況
 ②江府中学校建設工事・町民プール建設工事の進捗状況
 ③豪雨災害箇所巡回
 ④誘致企業の状況について
2. 調査期間 平成25年11月20日
3. 調査者 江府町議会議員 三好晋也
 " 川端雄勇
 " 長岡邦一
 " 川上富夫

立会者 総務課、企画財政課、教育振興課奥大山まちづくり推進課、建設課
 (株)サンエス、(株)グリーンステージ、(株)サントリー
4. 調査内容 別紙のとおり

(別紙)

調査報告

(1) 財政改革の状況と現在行っている主な事業の状況

一般会計性質別歳出のうち、前年に比して人件費は微増、維持補修費が県道の維持費の負担等で増加、それ以外は概ね減額となり公債費は一億円以上の減額になった。その分積立金は2,400万円余増額となり、財政健全化がさらに進むこととなった。引き続き努力されたい。

7月15日の豪雨災害については、公共分農地32か所1億1,350万円に対し査定の終了したものが2,700万円、農業用施設においては、30か所6,756万円に対し査定の終了したものが約3,428万円であった。単独分は届け出分224件が工事完了した。災害復旧のより一層の迅速化を望む。

なお、災害箇所の視察を久連、助沢、下蚊屋の3か所行った。

中学校新築工事及び町民プール移転工事の進捗状況

中学校については11月末予定出来高37%（工期、平成26年3月28日）町民プールは11月20日現在26%の進捗、（工期、平成26年2月28日）順調に工事は進んでいる。引き続き工事の安全に留意されるよう望む。

(2) (株)サンエス

「奥大山のおいしい水」 3 ガロンボトル、バッグインボックス10 L、20 L、ペットボトル12 Lを生産、売上高は前年比（2012/11～2013/10）115 %と順調に売り上げを伸ばし、更なる生産増、売上増により地元採用による増員を要請した。

今年10月には、とっとり食の安全認定制度の認定を取得、自社開発洗浄充填機を導入、江府町地域振興（株）にも導入等、生産効率のアップ、品質管理に努力されている。

（3）（株）グリーンステージ

平成18年操業開始以来食用氷に最適な、安心安全な「奥大山の氷」を生産、販売を行っている。最近、需要の高まっているコンビニ向けのカップ氷量産機ラインを構築し販路拡大を図っているが、大手メーカーとの価格競争を強いられ、コストダウンや品質面や、付加価値商品の販売に努力している。その分、人員は10名体制を維持している。今後のさらなる業績アップを期待したい。

（4）（株）サントリー

平成19年操業開始以来、消費者の安心な水需要の伸びとともに順調に業績を伸ばしている。

ペットボトルのロゴマークである奥大山の文字も大きくなり「奥大山」のブランド力の向上に寄与するものと期待できる。さらにコマーシャルを通して「奥大山」ブランドを全国に発信して欲しいものである。新しい井戸の試掘も終わり、本格稼働も近いと思われる。

従業員数は65名で増減はなし。江府町からの正社員も12名と変わらないが、日通は10名と減少している。今後とも、シェアの拡大、業績アップとともに地元からの雇用の増大を期待したい。

以上です。

○議長（川上 富夫君） ただいまの調査報告について質問はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないようでありますので、次に、教育民生常任委員会の報告を求めます。

委員長、田中幹啓議員。

○教育民生常任委員会委員長（田中 幹啓君）

平成25年12月13日

江府町議会議長 川 上 富 夫 様

教育民生常任委員会委員長 田 中 幹 啓

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を次のとおり終了したので、報告します。

1. 調査事項 (1) 江府小学校
 (2) 子どもの国保育園
 (3) 江府中学校
 (4) 介護老人保健施設「あやめ」
 (5) いこいの広場「らんちゅう」
 (6) チロルの里特別養護老人ホーム
 (7) 江尾診療所（医科・歯科）
2. 調査期間 平成25年11月21日
3. 調査者 江府町議会議員 田 中 幹 啓
 " 三 輪 英 男
 " 森 田 智
 " 上 原 二 郎
 " 竹 茂 幹 根
 立 会 者 教育委員会
 江府小学校
 子供の国保育園
 江府中学校
 介護老人保健施設「あやめ」
 いこいの広場「らんちゅう」
 チロルの里特別養護老人ホーム
 福祉保健課
4. 調査内容 別紙のとおり

ポイントだけ報告させていただきまして、お配りいたしております調査報告書をよくご覧いただきたいと思います。(1) 江府小学校・児童数の推移予測平成25年度全児童は130名。平成26年度は112名を予測であります。27年度より全校児童数は減少し100名を切り、平成31年度には全校児童数80名になると予測されています。考察といたしまして、PTAから要望でもありますが、プール施設が設置されてから40年が経過いたしました。老朽化していま

す。修繕・改修を毎年されておりますが、合本的な解決を図られたいと思います。学習指導員の引き続きの配置を求めるものでございます。次に子供の国保育園。園児の増加が予想され、平成25年11月現在園児数55名でございます。園からの要望といたしましては、個別対応の必要な児童も増え、3歳未満児の途中入所や里帰り出産等の入所希望が多くなっている状況にも対応できる保育園といたし、人的保障を整え保育を進めたいと思います。お願いします。考察、喫緊の課題として、保健衛生上からも厨房の整備が必要とみられます。施設の全面的改修・建て替えの状況にあると思われまますので、早急に検討されるべきと考えます。(3)江府中学校 平成25年度生徒数は64名で、5年ほどは70名程度で推移いたしますが、平成31年度以降は急激に減少の一途をたどる見込みであります。小規模校であります。スポーツ・音楽で成果を上げております。校長をはじめ、積極的な指導の成果と見ます。来年度から新しい校舎の中、充実した教育環境が整備されますが、さらなる発展を祈ります。(4)介護老人保健施設「あやめ」。これを書いたのは、この間議会で議論になった前ですので、ご了解いただきたいと思います。

平成26年3月末で日野病院が指定管理者としての期限が到来し、新たな指定管理者の動向が注目されております。考察。第1の問題として指定管理者の扱いが大きな議題として挙げられます。

日野病院組合議会で十分な議論を尽くし、地域の活性化の拠点として存続の意義を発揮できるよう関係者の御尽力をお願いいたします。(5)いこいの広場「らんちゅう」。平成25年10月1日より開業するも11月21日時点では介護保険認定者は7名。定員は10名でございますが、小規模施設ならではのおもてなし介護をやっておられます。考察といたしましては、介護保険認定者だけでなく、その他の高齢者の皆様にも社会参加として利用していただくコミュニティの場が初めて誕生したと思います。施設内研修、施設外研修、他施設との連携、介護食の研修等を積極的に取り組んでいく姿勢を感じました。財政的不安要素を一日も早く解消され、安定した施設運営を期待します。(6)チロルの里特別養護老人ホーム。入所者の状況は、待機者の状況、平成25年9月現在、入所は50名、待機者は70名、ショートステイは11名、グループホーム9名、待機者は6名でございます。県から問題点を指摘され、役員人事など新しい体制でスタートしました。職員の待遇をはじめ改善される点は多くあるが、本町にとっても大切な社会福祉法人であるので、注目していきたいと思ひます。職員の待遇、利用者の処遇改善を求めます。地域の特別養護老人ホームとしての存在感を示すことの大切さを認識した次第であります。江尾診療所につきましては、診療別患者及び患者動向と診療報酬の状況並びに正職数医科のレセプト件数10月は899人、歯科のレセプト件数10月は320人ございました。考察といたしま

して、将来を展望した時看護師、医師の確保が大きな課題になることが予想されます。今から将来を見据えて対策を考えておく必要を感じます。医科医師の増員に関しては、武地医師との協議の中で早急に結論を出されることを要望します。以上でございます。

○議長（川上 富夫君） ただいまの調査報告について質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、以上をもって委員長報告を終わります。

続きまして、会期中の陳情等の審査を付託した委員会の審査報告を議題とします。

最初に（陳情第14号）消費税の複数税率導入と新聞への軽減税率適用に関する陳情及び（陳情第16号）原子炉の再稼働に反対し、原子力に頼らないエネルギー政策への転換を求める陳情書以上2件を一括議題とします。

審査結果の報告を求めます。総務経済常任委員会委員長、越峠恵美子議員。

○総務経済常任委員会委員長（越峠恵美子君） はい。

陳情書等の審査報告

審査の結果

1、趣旨採択とすべきもの

（1）件名 （陳情第14号）

消費税の複数税率導入と新聞への軽減税率適用に関する陳情

（2）理由 消費税増税が決定となり今後増税に際し、複数税率導入と新聞への軽減税率適用であるが、軽減税率適用対象は生活用品等他にも考えられ、新聞だけに限定した軽減税率適用については趣旨採択とする。

本委員会においては、上記のとおり決定したので会議規則第77条の規定により報告する。

平成25年12月13日

総務経済常任委員会委員長 越峠 恵美子

江府町議会議長 川上 富夫 様

続きまして、

陳情書等の審査報告

審査の結果

1、趣旨採択とすべきもの

(1) 件 名 (陳情第16号)

原子炉の再稼働に反対し、原子力に頼らないエネルギー政策への転換を求める
陳情書

(2) 理 由 柏崎刈羽原発・福島第一原発の事故での被曝を体験し、また使用済み核燃料の
最終処分は宙に浮いたままである。そして、一時点検のため原子炉が全機停止
した。このことより原子力発電を基幹とする国のエネルギー政策そのものの転
換をもとめるものであるが、現実的にすぐに新エネルギーへの転換は難しいと
考えられるので趣旨については賛成するものである。

本委員会においては、上記のとおり決定したので会議規則第77条の規定により報告する。

平成25年12月13日

総務経済常任委員会委員長 越峠 恵美子

江府町議会議長 川上 富夫 様

以上でございます。

○議長(川上 富夫君) これより、委員長報告に対する質疑、討論、採決を行います。

質疑からは、各陳情ごとに行います。

先ず、陳情第14号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長(川上 富夫君) ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長(川上 富夫君) 討論なしと認めます。

採決を行います。

○議長(川上 富夫君) ただいま委員長報告のとおり、趣旨採択とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(川上 富夫君) 御異議なしと認めます。よって、委員長報告のとおり決しました。

続きまして、陳情第16号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

○議員（２番 竹茂 幹根君） 議長。手を挙げてます。

○議長（川上 富夫君） もとに戻ります。竹茂議員。

○議員（２番 竹茂 幹根君） 原発の即時停止ということは、非常に大切な政策の転換であろうと思います。この間も小泉元総理が「原発ゼロ」と言ってます。ですから私は、この所は削除した方がいいと思います。

○議長（川上 富夫君） すみません。竹茂議員、質疑ですので、分からない部分があった時に言ってもらえばいいですけども……。よろしいですか。

○議員（２番 竹茂 幹根君） はい。

○議長（川上 富夫君） 質疑はありませんので、討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

竹茂議員、討論の時に……。

○議員（２番 竹茂 幹根君） 終わったかも知らん。採決の時に言って下さいって言うから……。

〔「採決じゃないがな」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 採決ではなくて、討論のとき……。

○議員（２番 竹茂 幹根君） だから討論の時に。

○議長（川上 富夫君） 討論ありますかって言った時になかったの。

○議員（９番 川端 雄勇君） 議長。少し休憩。

○議長（川上 富夫君） 休憩します。

○議員（２番 竹茂 幹根君） 議事進行について。

○議長（川上 富夫君） 休憩します。

〔「あんたが議事進行のことを言うこたねい」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 暫時休憩して、議運を開いてもらいますので。

○議員（２番 竹茂 幹根君） まあ、そうしてください。

午前１０時４５分休憩

午前１０時４９分再開

○議長（川上 富夫君） 再開します。先ほどの討論まで戻ります。

竹茂議員に伺いますが、趣旨採択に対してどうなのかという討論なのか。

○議員（2番 竹茂 幹根君） いや、そうではありません。

○議長（川上 富夫君） そうでなかったら、討論になりませんので。相手から出たものに対してどうなのかということだけです。

○議員（9番 川端 雄勇君） 陳情第16号について我々が趣旨採択としたことを今、委員長が報告して、それに対して議長がどうですかと言っているのです、その趣旨採択に対して反対か、賛成かを竹茂さん、あんた、言わんといけん。

○議員（2番 竹茂 幹根君） ああ、それだけ。

○議員（9番 川端 雄勇君） はい、そういうことですよ。

○議長（川上 富夫君） そうですよ。

○議員（9番 川端 雄勇君） 議長、もういいがな、進行せいやい。

○議員（2番 竹茂 幹根君） 中の文言について……。

○議員（9番 川端 雄勇君） 中の文言じゃないがな。

○議長（川上 富夫君） ちょっと待ってください。

○議員（2番 竹茂 幹根君） 発言ですから。

○議員（9番 川端 雄勇君） 発言はできんわい。

○議長（川上 富夫君） 今のところでは発言はできませんので。

○議員（2番 竹茂 幹根君） ああ、そうですか。

〔「分からんなあ」と呼ぶ者あり〕

○議員（2番 竹茂 幹根君） 分かりません。

〔「分からんなら、勉強せい」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 付託された総務常任委員会が審議して、趣旨採択という報告がありました。それに対してわからないことがあったら、質疑どうですか。ということでもありますので。

○議員（2番 竹茂 幹根君） はい。

○議長（川上 富夫君） では、討論なしと認めます。

採決を行います。

ただいま委員長報告のとおり、趣旨採択とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、委員長報告のとおり決しました。

日程第14 議会運営委員会の閉会中の継続調査について

○議長（川上 富夫君） 日程第14、議会運営委員会の閉会中の継続調査についてを議題といたします。お諮りいたします。議会運営委員会から議長の諮問に係る次の議会の会期、会期日程等議会運営に関する事項につき閉会中継続調査申し出があり、議会運営委員会の閉会中継続調査とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、議会運営委員会の閉会中継続調査とすることに決しました。

○議長（川上 富夫君） お諮りいたします。本定例会の会期に付された事件は、すべて議了いたしました。よって、会議規則第7条の規定により閉会いたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本定例会はこれをもって閉会とすることに決定いたします。

以上をもって平成25年第8回江府町議会定例会を閉会いたします。どうも御苦勞様でした。

午前10時51分閉会
